

札幌市の避難情報等 電話サービス

令和5年6月から札幌市で避難情報等の電話サービスを開始しています。携帯電話を持っていなくても自宅の固定電話に避難情報が配信されるサービスです。

区役所やまちづくりセンターに申し込み用紙があり、FAXや郵送で受付を行っています。

SAPPORO

令和5年6月から、申込の受付を開始します。

札幌市 避難情報等電話サービス

市内在住の65歳以上で携帯電話を持っていない方がご利用できます。



こちらは札幌市です。
 主要災害の危険性があるため、〇時〇分に、
 △△区の一部地域に高齢者等避難を発令しました。
 避難対象地域はテレビ等でご確認ください...



以下の情報を、自動音声（コンピューターで合成された音声）でお知らせします。
 サービス内容
 ・札幌市が発令する大雨、土砂災害による避難情報（避難指示など）
 ・国が発信する国民保護情報（日本の領土・領海内にミサイル落下の可能性がある場合などの本サービスでは緊急地震速報は配信しません。0570-05599（防災専用）からおかけください。

利用希望者は、裏面の登録申込書を下記お問合せ先まで、FAXまたは郵送でご提出ください。チラシの余部が欲しい方は、下記お問合せ先、各区役所、各まちづくりセンターで配布しております。（チラシの裏面をコピーし、記入した場合は発行可能です。）

お問合せ先

〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目
 札幌市危機管理課 危機管理課 防災情報担当係
 電話 011-211-3062 FAX 011-218-5115
 メールアドレス kiki_joho@city.sapporo.jp



株式会社 ハナミズキ

訪問看護ステーションつぼみ

〒002-0854

札幌市北区屯田4条7丁目7-30

TEL:011-769-0151

Fax:011-769-0591

E-mail:tsubomi@white-love.co.jp

HP: <http://www.white-love.co.jp/>

ハナミズキ

愛するあなたへ



2023年9月



Hanamizuki

9月1日は防災の日！

9月1日は防災の日です。北海道ではブラックアウトのあった2018年以降から防災を意識するようになりましたが、防災の日の制定はなんと1960年で60年以上前のことで、1923年9月1日に発生した関東大震災が由来だそうです。

災害時に必要な水分・食事は最低でも3日分できれば1週間分くらいを備蓄しましょう。ローリングストックという方法の他に長期保存可能(3~5年保存が出来る)な食品を利用するという方法もあります。※ローリングストックとは普段の食品を少し多めに買い置きし、賞味期限の古いものから消費し、消費した分を買い足すことで常に食品が備蓄される状態を保つ方法です。

つぼみでもブラックアウト後から防災に関する備品を用意していますが、保存食の賞味期限が間近となったのでスタッフで試食することにしました。



【尾西のドライカレー】

ドライカレーはとにかくおいしいです。カレーの風味が食欲をそそります。具もしっかり入っており食べ応え十分です。保存食とは言わず、普段から食べたいくらいでした。



【美味しい防災食 ハンバーグ煮込み】

レトルトおかずハンバーグは一般に売られているレトルトのハンバーグと味は変わらないのに保存期間は5年！食べる時はお湯で温めます。煮込みのソースでごはんも食べられるくらい味も良かったです。



保存食と言うとごはんとおかずというイメージかもしれませんが、ビスケットやドロップアメも長期の保存期間5年のものが発売されています。疲れているときは甘いものが欲しくなるのと、簡単にすぐエネルギーを補給できるので備蓄品にぜひ入れておいて欲しい品です。ドロップは5年の保存期間にもかかわらず中で溶けてくっついていたりしません。味も缶のドロップと同じように美味しいです。



長期保存食は主食、副食、おやつ、飲み物など多岐にわたって発売されています。味は全く問題なく、手軽に調理し食べられるのが魅力のひとつです。備えに加えてみるのはいかがでしょうか？